第 14 講 【地域調査編】自然環境と災害

PART1 日本の自然環境

Chapter1 日本の地形

目標 プレートの動きにより，日本周辺にはどのような地形がつくられただろう。
日本の河川の特徴を理解しよう。

1 日本列島とプレート

1. 日本列島周辺のプレート

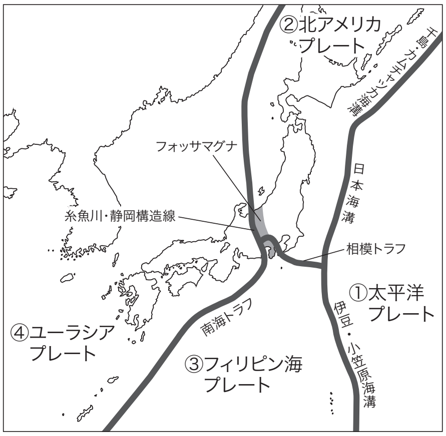
・**日本列島**は，〔　　〕枚の**プレート**の境界（**変動帯**）に位置し，プレートの動きによってさまざまな地形がつくられてきた。

①〔　　　　　　〕プレート：
海洋プレート。太平洋方面から西に移動。

②〔　　　　　　　　　〕プレート：
大陸プレート。**東日本**が乗る。

③〔　　　　　　　　　　　〕プレート：
海洋プレート。南東方向から日本列島側へ移動。

④〔　　　　　　　　　〕プレート：
大陸プレート。**西日本**が乗る。



日本列島周辺のプレート

2. プレートの動きがつくる日本の地形

地形	説明
〔　　　〕	プレートの**狭まる境界**で，海洋プレートが大陸プレートの下に〔　　　　　　　〕ことで形成される深度6,000mを超える溝状の凹地。日本列島の周辺には，**日本海溝**や**伊豆・小笠原海溝**など。海溝型地震の震源地となる。
〔　　　　〕	**海底盆地**。深度は4,000〜6,000m。日本の周辺には，**南海トラフ**や**相模トラフ**。巨大地震の震源地。
フォッサマグナ	本州を縦断する**地溝帯**。凹地となっており，中央には諏訪湖など。西縁は〔　　　　　　　　　　　〕。

2　日本の山地地形

・日本の国土の４分の３は〔　　　　〕であり，多くが〔　　　　〕で覆われている。最高峰は標高 3,776m の〔　　　　　〕。

・東日本では，本州の中央を背骨のように脊梁山脈が縦断する。**活火山**も多い。中部地方には標高 3,000m を超える**日本アルプス**。

日本アルプス

・西日本を横断する断層が〔　　　　　　　　　〕（**メディアンライン**）。**内帯**（大陸側）はなだらかな山地だが，**外帯**（太平洋側）は急峻な山脈。西日本には，九州を除き活火山は少ない。

3　日本の河川と平野地形

・日本の河川は**短く**，勾配が〔　　〕である。増水期と渇水期の流量の差も大きい（**河況係数**が大きい）。

・上流部は特に急流で侵食力が大きい。土地が侵食によって深く削られ，〔　　　　　〕が形成される。

・土砂が運搬され，平地に堆積することで〔　　　　〕平野がつくられる。日本の平野の多くは**沖積平野**であり，多くの**人口**がここで生活をする。

4　日本の海岸地形

・**三陸海岸**や志摩半島には，〔　　　　　　〕海岸が見られる。V 字谷が〔　　　　〕した複雑な入り江が連続。

・十勝平野や**九十九里平野**には，〔　　　　〕平野が見られる。浅海底が〔　　　　〕した砂浜海岸。

三陸海岸

まとめ
海溝やトラフ，フォッサマグナなど。
日本の河川は短く急。運搬された土砂が堆積し，沖積平野が形成される。

Chapter2 日本の気候

目標
日本の降水の特徴を理解しよう。
日本海側地域に大量の降雪がもたらされる理由を考えよう。

1 日本の気候の特徴

・南北に長い日本列島は，北海道は**亜寒帯湿潤気候**，本州以南は**温暖湿潤気候**。南西諸島以南を亜熱帯性の気候と呼ぶこともある。

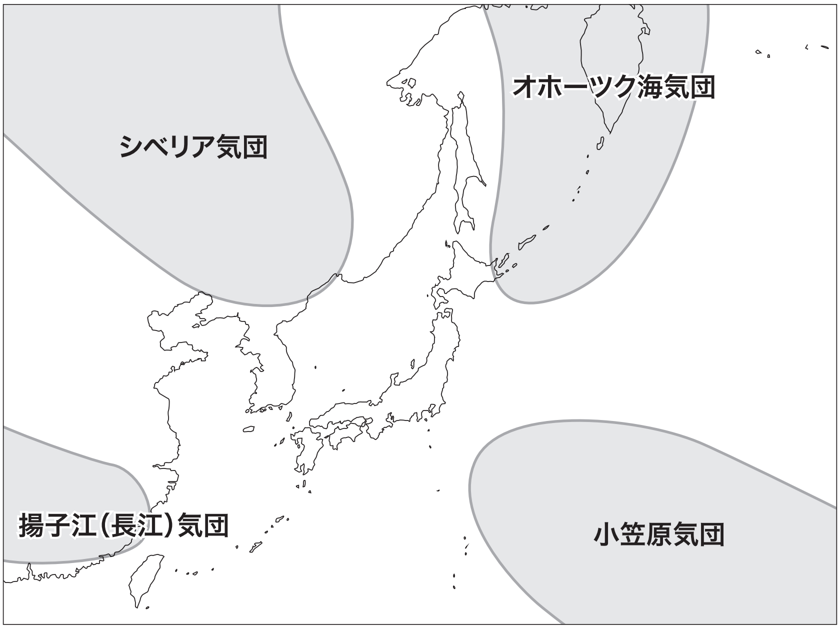
・中緯度の**大陸東岸**に位置し，**四季**の明瞭な気候。

・〔　　　　　　　〕の影響を強く受け，年間の降水量は比較的多く，平均約 1,700mm。**偏西風**の影響も見られる。上空の雲は西から東に向かって移動する。

・〔　　　　　〕による降水（**低気圧性**降雨），〔　　　　　〕前線や秋雨前線による降水（**前線性**降雨），夏の〔　　　　　〕や都市部のゲリラ豪雨などの降水（**対流性**降雨），季節風による降水（**地形性**降雨）など多様な降水パターンが見られる。

2 ４つの気団と日本の気候

・日本の**季節**や**降水量**の変化は，日本の上空に分布する４つの〔　　　　　〕の影響を大きく受ける。



日本を囲む４つの気団

1．冬

・**ユーラシア大陸内陸部**で気圧が高く，**太平洋側**で気圧が低い〔　　　　　　　〕の気圧配置で，**シベリア気団**からの〔　　　　〕の季節風が卓越する。

・北西の季節風が対馬海流が流れる日本海上空で水分をたくわえ，山脈にぶつかることで日本海側で〔　　　　〕性降雨が生じる。**日本海側**地域は世界的な〔　　　　〕地帯となる。

・山脈を越えた季節風は，**からっ風**となって太平洋側へと吹き込む。

2．夏

・**小笠原気団**に覆われる地域は蒸し暑くなり，〔　　　　〕の季節風が卓越する。

・〔　　　　〕斜面側の**太平洋**沿岸で降水量が多く，紀伊半島南部の尾鷲市では8，9月の2か月間で 1,000mm を超える降雨がある。

・内陸部や日本海側では〔　　　　　　　〕現象。乾いた**高温**の風が吹き降ろし，猛暑となる。

3．春・秋

・6月頃には，〔　　　　　〕気団と〔　　　　　　　　　　〕気団とがぶつかる位置に〔　　　　　　　〕が形成され，**梅雨入り**を迎える。

・夏から秋にかけて**オホーツク海気団**から吹き出す風が**寒流**の上を通過する〔　　　　　〕となり，東北地方の太平洋側の〔　　　　〕の原因となる。

・秋には，オホーツク海気団と小笠原気団の間に，**秋雨前線**が形成される。

・秋雨前線は，**台風**とぶつかると記録的な豪雨となり，大規模な災害を発生させることもある。

3　中央高地と瀬戸内の気候

・**中央高地**と〔　　　　　〕地方は，周辺の山地により湿った空気の流入が制限されるため，降水量が少ない。年降水量は 1,000 ~ 1,500mm 程度。

・中央高地は標高が高く，年間を通じて**低温**。最寒月の平均気温は**0℃**を下回る。

・瀬戸内地方は晴天日数が多く，**日照時間**が長い。果樹栽培が盛んで，太陽光発電も広く行われる。

まとめ
梅雨前線や秋雨前線，台風や季節風の影響など，多様な要素の降水がある。
シベリアからの寒冷な季節風が山脈にぶつかり，地形性降雨を発生させる。

第 14 講　PART1　確認問題

1 日本列島周辺のプレートとして，**誤っている**ものはどれか。

① 北アメリカプレート　② 大西洋プレート
③ フィリピン海プレート　④ ユーラシアプレート

2 新潟県から静岡県にかけて縦断している地溝帯を何というか。

① トラフ　② フォッサマグナ
③ メディアンライン　④ グレートリフトバレー

3 西日本を横断している断層線を何というか。

① 糸魚川・静岡構造線　② 中央構造線
③ 標準時子午線　④ 本初子午線

4 日本の河川の特徴として**誤っている**ものはどれか。

① 河況係数が小さい　② 勾配が急である
③ 侵食力が大きい　④ 流路が短い

5 三陸海岸や志摩半島に見られる，V 字谷の沈降により形成された海岸の地形を何というか。

① エスチュアリー　② デルタ
③ フィヨルド　④ リアス海岸

6 日本の本州以南の大半を占める気候はどれか。

① 温暖湿潤気候　② 西岸海洋性気候
③ 熱帯雨林気候　④ 亜寒帯湿潤気候

7 冬の日本海側地域に豪雪をもたらす原因となる，北西の季節風がぶつかる海流はどれか。

① 千島海流　② 対馬海流
③ 日本海流　④ リマン海流

8 夏の日本海側で猛暑の要因となるのは，どこから吹き出した季節風か。

① オホーツク海気団　② シベリア気団
③ 小笠原気団　④ 揚子江（長江）気団

9 東北地方の太平洋岸に吹く，冷害を引き起こす要因となる風を何というか。

① おろし　② フェーン
③ モンスーン　④ やませ

10 日本の地域の中で, 季節風による影響を受けないため, 年降水量が 1,000 ~ 1,500mm 程度と少ない地域はどれか。

① 南九州地方　② 瀬戸内地方
③ 東海地方　④ 北陸地方

第 14 講　PART1　確認問題 解答

1 解答：②

日本列島周辺のプレートは，**太平洋プレート**，**北アメリカプレート**，**フィリピン海プレート**，**ユーラシアプレート**である。大西洋プレートは大西洋に位置する。

2 解答：②

新潟県から静岡県にかけて本州を縦断する地溝帯を**フォッサマグナ**という。その西縁を，**糸魚川・静岡構造線**と呼ぶ。

①：海溝よりは浅い，海底の凹地。
③：西南日本を東西に走行する断層線。中央構造線のこと。
④：アフリカ大地溝帯のこと。

3 解答：②

近畿地方から四国，九州にかけて走る断層を**中央構造線**，別名を**メディアンライン**という。

①：フォッサマグナの西縁。
③：国や地域の標準時の基準となる経線。
④：経度０度の経線。

4 解答：①

日本の河川は，夏と冬の降水量の差が大きいため，流量の季節変化も大きく，**河況係数が大きい**といえる。

5 解答：④

日本で**リアス海岸**が見られる地域としては，**三陸海岸**，**志摩半島**，**若狭湾**などが有名である。

①：河口に見られるラッパ状の入り江。
②：河口に見られる土砂が堆積してできた平野。三角州。
③：氷河の侵食によりできたU字谷が沈降した海岸の地形。

6 解答：①

日本の本州以南では，大半の地域が**温暖湿潤気候**で，南西諸島以南を亜熱帯性の気候ということもある。

②：西ヨーロッパの広い地域や大陸の西岸地域に分布する。
③：赤道付近に分布する。
④：日本では北海道などに分布する。

7 解答：②

日本海を流れる暖流が**対馬海流**で，寒流がリマン海流である。

①：太平洋を北から南に流れる寒流。親潮。
③：太平洋を南から北に流れる暖流。黒潮。
④：日本海を北から南に流れる寒流。

8 解答：③

小笠原気団から吹き出す南東の季節風は，日本列島の山脈にぶつかって太平洋側に降水をもたらし，日本海側には高温の乾いた風となって猛暑をもたらす。

①：春や秋にはり出し，小笠原気団とぶつかり前線を形成する。
②：シベリア気団から吹き出す風は，冬の季節風。
④：春や秋にはり出し，周期的な天候の変化をもたらす。

9 解答：④

やませとは，東北地方の太平洋岸に吹きこむ，千島海流を越えた冷たい風のこと。

①：山地から吹き降ろす寒冷な地方風。
②：アルプス山脈北部に吹き降ろす熱風。
③：アジアなどで卓越する季節風。

10 解答：②

瀬戸内は，北部を中国山地に，南部を四国山地に遮られるため，季節風の影響を受けず，降水が少ない。